

令和8年度 大田区指導監査会計指導員採用選考申込書 (表面)

※黒色のペンまたはボールペンで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。

裏面の「記入上の注意」をよく読んでから記入してください。

フリガナ				写真貼付位置 ①縦4cm×横3cm ②本人単身胸から上 ③裏面に氏名記入 ④裏面のりづけ
氏 名				
生年月日	昭和・平成	年	月 日生	
	満	歳	(令和8年3月31日現在)	

フリガナ			
現住所	〒	—	携帯電話 () — 電話 () —

学 歴	学校名・学部学科名	在学期間			卒業・卒業見込・中途退学
	現在(最終)	昭和・平成・令和	年	月から	
	昭和・平成・令和	年	月まで		
その前	昭和・平成・令和	年	月から	卒業・卒業見込・中途退学	
		昭和・平成・令和	年	月まで	

職 歴 新 ↓ 旧	勤務先名	在職期間			正 規・非常勤・アルバイト
		昭和・平成・令和	年	月から	
		昭和・平成・令和	年	月まで	
		昭和・平成・令和	年	月まで	
		昭和・平成・令和	年	月から	正 規・非常勤・アルバイト
		昭和・平成・令和	年	月まで	
		昭和・平成・令和	年	月から	正 規・非常勤・アルバイト
		昭和・平成・令和	年	月まで	

資 格	名 称	取得(見込)年月日	取扱機関
		昭和・平成・令和 年 月 日 取得・取得見込	
		昭和・平成・令和 年 月 日 取得・取得見込	
		昭和・平成・令和 年 月 日 取得・取得見込	

募集案内2受験資格(1)イ「会計に関する指導検査に2年以上従事した経験がある」方は、経歴を記入してください。

(根拠法例：社会福祉法第56条、社会福祉法第144条により準用される同法第56条第1項、介護保険法第23条、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第10条第1項、児童福祉法第57条の3の2、児童福祉法第34条の17第1項、児童福祉法第46条、子ども・子育て支援法第14条)

経 歴	勤務先名称・部署名	従事内容 (具体的に記入してください)	根拠法令 (該当するものを上記から記載)	従事期間
				昭和・平成・令和 年 月 ～ 昭和・平成・令和 年 月

裏面あり

私は、大田区指導監査会計指導員採用選考を受験したいので申し込みます。

なお、私は、地方公務員法で選考を受けることができないとされる者に該当して
おりません。

また、この申込書のすべての記載事項は事実と相違ありません。

令和 年 月 日 申込者氏名（自署）_____

【記入上の注意】

- 1 黒色のペンまたはボールペンで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。
- 2 生年月日欄は令和8年3月31日現在の年齢を記入してください。
- 3 連絡先は確実に連絡が取れる電話番号を記入してください。
- 4 資格欄には公認会計士、税理士、中小企業診断士の資格や、他に持っている資格・免許がある場合は記入をしてください。
- 5 職歴欄は新しいものから順に記入してください。書ききれない場合は新しいものから3つ記入してください。
- 6 経歴欄は「令和8年度大田区指導監査会計指導員（会計年度任用職員）募集案内」**2受験資格（1）イ「社会福祉法第56条、社会福祉法第144条により準用される同法第56条第1項、介護保険法第23条、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第10条第1項、児童福祉法第57条の3の2、児童福祉法第34条の17第1項、児童福祉法第46条、子ども・子育て支援法第14条の規定による会計に関する指導検査に2年以上従事した経験がある。」**で申込む方は、**経歴を記入してください。従事内容を具体的に記入し、従事した指導検査の根拠法令を丸で囲ってください。**なお、従事内容や従事期間を勤務先に確認するので、正確に記入してください。

【参考】

地方公務員法第16条

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 一 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 二 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
- 三 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、第六十条から第六十三条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- 四 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

注）平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神
耗弱を原因とするもの以外）は受験できません。